

コース名	東京テックイノベーションプログラム	コマ数	2	時間数	3.0
科目名	コンプライアンス演習	教員名	牧野千里		
概要	東京テックイノベーション特別演習3では、研究的思考(データやエビデンスに基づき、仮説の生成と検証を繰り返して論理的かつ具体的に課題を解決する思考プロセス)が求められる。本科目では、その準備段階として、コンプライアンスに関する知識を習得する。				
目的・狙い	・東京テックイノベーション特別演習3を進める上で必要なコンプライアンスを理解する。				
履修条件 (履修数の 上限、要求 する前提知 識等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの経験は問わない。</li> <li>・e-Learning 環境を整えることができること。</li> <li>・講義に関する連絡は原則 LMS(manaba)にて行われるため、逐一参照できること。</li> <li>・使用法が不明な場合は、担当講師に必ず相談すること。</li> </ul>				
到達目標	上位到達目標				
	-				
	最低到達目標				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人を対象とした研究の基礎、倫理的原則を理解する。</li> <li>・法順守と開発コスト/運用コストのバランスを意識する。</li> </ul>				
授業実施形態 (単一または複数から構成される)	形態	○	留意点		
	対面型				
	ハイフレックス型(オンタイム)				
	ハイフレックス型(録画併用)				
	録画視聴型	○	e-Learning による自習および演習問題回答 動画視聴および課題レポート提出		
授業外学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不明点が生じた場合は、担当講師に質問し解消すること。</li> <li>・特別演習3のグループワークに活用すること。</li> </ul>				
授業の進め方(グループワーク方式など、進め方の特徴)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・e-Learning および自習にて行われる。</li> <li>・指定された単元の資料を用いて自習し、単元末の演習問題に回答する。</li> <li>・不合格の場合は、合格するまで、指定された単元の資料を熟読し、演習問題を解きなおす。</li> <li>・技術者向け倫理教育動画を視聴し、課題レポートを提出する。</li> </ul>				

授業の計画	回数	内容	授業実施形態 [対]、[ハ(オ)]、[ハ(録)]、[録]
	第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定された単元の資料を用いて自習し、単元末の演習問題に回答する。</li> <li>・技術者向け倫理教育動画を視聴する。</li> <li>(自習となる。期日までに演習問題回答、課題レポートを提出すること)</li> </ul>	録
	第2回		録
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末演習問題に解答し全て合格すること。</li> <li>・指定された動画を視聴し、課題レポートを提出すること。</li> <li>・期限内に全て実施しなかった場合は、本科目の評価は行われず、自動的に不合格となる。</li> <li>・最低到達目標に照らして、演習問題、課題レポートの結果から合格判定を行う。</li> </ul>		
教科書・教材	・特になし。		
参考図書	・特になし。		